

## 申告に必要なもの

※申告に必要な用紙は、1月下旬頃から税務課、千代川公民館ロビーで配布予定です。

待ち時間を短縮し、申告を円滑に進めるために、事前に必要書類等の確認をお願いします。  
また、営業・農業・不動産の『収支内訳書』、医療費控除のための『医療費控除の明細書』等を作成されていない方は、申告の受付順が後回しになります。申告までに必ず作成してください。

### 1. 所得の計算に必要な主なもの

※源泉徴収票の提出は不要ですが、市の申告会場では確認のため原本が必要です。

種 類	チェック	必要書類	書類（用紙）の発行・問合せ先	備 考
給 与	<input type="checkbox"/>	源泉徴収票（原本）	勤務先に直接ご確認ください。	源泉徴収票が発行されない場合は、給与明細・支払証明等を持参
公 的 年 金	<input type="checkbox"/>	源泉徴収票（原本）	ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165 または下館年金事務所 ☎0296-25-0829 ※企業年金等については、年金の支払者にご確認ください。	「年金振込通知書」は不可 ※こちらを持参の方が増えています。 あらかじめご確認をお願いします。
・一般(営業) ・農業 ・不動産	<input type="checkbox"/>	収支内訳書	税務課、千代川公民館、下館税務署で配布 (用紙は国税庁HP・市HPからもダウンロード可能)	『収支内訳書』は、必ず事前に作成してください。 ※前年、市役所で申告をした人は減価償却費は空欄で可（申告窓口で領収書等をもとに計算します）。
	<input type="checkbox"/>	帳簿・領収書等	領収書は、経費の支払先等にご確認ください。 (10万円以上の器具・設備等は減価償却費。領収書等を持参)	
	<input type="checkbox"/>	固定資産税課税明細書 または 申告用公課証明書	税務課（申告用：無料） ※固定資産税課税明細書は再発行できません。紛失した場合は「申告用公課証明書」をお取りください。	
収用（賃取り等）	<input type="checkbox"/>	賃取り等の申出証明書 賃取り等の証明書	公共事業（収用）の実施者に直接ご確認ください。	証明書が発行されない方は契約書を持参
そ の 他	<input type="checkbox"/>	上記のほか、個人年金・分配金など、令和7年中の収入に関する資料がある場合はご持参ください。		

### 2. 所得から控除するために必要な主なもの

種 類	チェック	必要書類	書類（用紙）の発行・問合せ先	備 考
生 命 保 険 料	<input type="checkbox"/>	控除証明書	保険の契約先にご確認ください。	
地 震 保 険 料	<input type="checkbox"/>	控除証明書	保険の契約先にご確認ください。	火災保険は対象外。
国民年金保険料	<input type="checkbox"/>	納付済証 または 控除証明書	ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003-004 050から始まる電話の方は ☎03-6630-2525	日本年金機構から郵送されます。 （再発行は、連絡後1週間程度）
国民健康保険税	<input type="checkbox"/>	納付済証 または 申告用納付額確認書	税務課（申告用：無料） ※年度を問わず、令和7年1月～12月に実際に納付した 金額が対象です。市役所の申告会場で申告する方は必要あ りません。（他市区町村分の納付済証・証明書はご持参く ださい）	重複適用にご注意ください。 配偶者・親族が受給する年金から天引きさ れた保険税（料）は、その方の年金で納付 したもので、他の方の控除には使えま せん。
介 護 保 険 料	<input type="checkbox"/>			
後期高齢者医療 保 険 料	<input type="checkbox"/>			
医 療 費 控 除	<input type="checkbox"/>	医療費控除の明細書 または セルフメディケー ション税制の明細書	税務課、千代川公民館、下館税務署で配布 （用紙は国税庁HP・市HPからもダウンロード可能）	領収書・レシートや医療費通知を整理・ 計算し、必ず事前に『医療費控除の明細 書』または『セルフメディケーション税 制の明細書』を作成してください。 ※控除にあたり、明細書の作成が必要です。
	<input type="checkbox"/>	医療費等の領収書・レシート	医療機関等（令和7年1月～12月の支払分。医療費通知に記載がないもの）	
	<input type="checkbox"/>	医療費通知	健康保険組合等（令和7年1月～12月の支払分）	
	<input type="checkbox"/>	①おむつ使用証明書 または ②おむつ代医療費控除用 「市が主治医意見書の 内容を確認した書類」	①かかりつけの医師（有料の場合があります） ②長寿支援課（無料）	
	<input type="checkbox"/>	補てん金の明細書	高額療養費・生命保険給付金等の支払者	
障 害 者 控 除	<input type="checkbox"/>	障害者手帳	福祉課	申告時、手帳で等級を確認します。
	<input type="checkbox"/>	障害者控除対象者認定書	長寿支援課（無料）	介護保険の要介護等認定を受けていて、障 害者控除認定基準に該当する方
寄 附 金 控 除	<input type="checkbox"/>	寄附金の受領証明書	寄附先の団体にご確認ください。	ふるさと納税ワンストップ特例が適用されない 方、確定申告をする方は寄附金の受領証明書の 提示が必要です。
	<input type="checkbox"/>	寄附金控除に関する証明書	国税庁より指定された特定事業者にご確認ください。	
そ の 他	<input type="checkbox"/>	上記のほか、任意継続保険等、所得から控除するために必要な資料がある場合はご持参ください。		

### 3. その他、申告に必要なもの

種 類	チェック	備 考
本人確認書類	<input type="checkbox"/>	次ページを参考に、本人確認（本人および代理の方）に必要なものを必ずご用意ください。
申告者名義の金融機関口座	<input type="checkbox"/>	所得税の還付申告を行う方は、還付金受取のために金融機関口座の情報が必要となります。 ※口座情報を正しく確認するため、なるべく通帳をご持参ください（一部のインターネット専用銀行口座には振込できません）。
税務署からの通知	<input type="checkbox"/>	税務署から「確定申告のお知らせ」ハガキ・封書が事前に郵送されている場合は、当日ご持参ください。
前年の申告書の控え	<input type="checkbox"/>	前年に「税務署で事業用資産の減価償却費を計上して申告された方」等が対象です。

## 本人確認書類

確認書類に不備があった場合、申告受付に時間を要したり、「個人番号を収集しなかった申告」とすることがありますのでご注意ください。

### 1. 本人が申告する場合

市民税・県民税の申告及び所得税の確定申告をする際には、成りすましなどの被害を防止するため、申告する人の番号確認と本人確認を次の書類により行います。

マイナンバーカードをお持ちの方	●マイナンバーカード	
マイナンバーカードをお持ちでない方	番号確認書類 (いずれか1つ)	●通知カード（氏名や住所等に変更がないもの） ●マイナンバーが記載された住民票の写し ●住民票記載事項証明書
	+	
	本人確認書類 (いずれか1つ)	<b>写真入り</b> ●運転免許証 ●運転経歴証明書 ●旅券 ●身体障害者手帳 ●療育手帳 ●精神障害者保健福祉手帳 ●在留カード ●特別永住者証明書 ●住民基本台帳カード ●その他写真入りの証明書 <b>写真なし</b> ●資格確認書 ●年金手帳 ●児童扶養手当証書 ●特別児童扶養手当受給証明書 ●氏名・生年月日または住所が記載された官公署（勤務先等）発行書類

（注1）通知カードの廃止に伴い、現在の通知カードの記載事項（氏名、住所等）に変更があった場合は、番号確認書類として使用できません。

### 2. 代理の方に頼む場合

「申告する方」が「来場する方」に頼む（代理する）場合は、成りすましなどの被害を防止するため、申告する方の本人確認（番号確認と本人確認）に加え、来場される方の本人確認を次の書類により行います。

申告する方がマイナンバーカードをお持ちの方	●マイナンバーカード	
申告する方がマイナンバーカードをお持ちでない方	番号確認書類 (いずれか1つ)	●通知カード（氏名や住所等に変更がないもの） ●マイナンバーが記載された住民票の写し ●住民票記載事項証明書
	+	
	申告する方と来場する方の本人確認書類 (いずれか1つ)	<b>写真入り</b> ●運転免許証 ●運転経歴証明書 ●旅券 ●身体障害者手帳 ●療育手帳 ●精神障害者保健福祉手帳 ●在留カード ●特別永住者証明書 ●住民基本台帳カード ●その他写真入りの証明書 <b>写真なし</b> ●資格確認書 ●年金手帳 ●児童扶養手当証書 ●特別児童扶養手当受給証明書 ●氏名・生年月日または住所が記載された官公署（勤務先等）発行書類